

8. 近畿（地域別調査機関：りそな総合研究所株式会社）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (近畿)		コンビニ(店員)	・新型コロナウイルスの感染が終息に向かえば、来客数も戻る。
		百貨店(売場主任)	・今月は店が開まっているため、現在が底だと感じている。緊急事態宣言が解除され、店の営業が再開すれば、多少はましになるはずである。ただし、以前の売上に回復するまでには、相当な時間を要すると予想される。客の外出の抑制、取引先の生産調整や経営悪化などが不安要素として残り、営業が再開されても相当な厳しさが予測される。
		百貨店(企画担当)	・確実なことは何もないが、大阪府民の感染防止に向けた取組が功を奏し、3か月先には感染者数の拡大に歯止めが掛かると期待したい。そうなれば、感染防止を常に意識しながらではあるが、日常生活を少しずつ取り戻すことができる。
		百貨店(商品担当)	・新型コロナウイルスの感染がピークを過ぎ、社会全体が回復の希望が持てるようになるまで、景気の回復は見通せない。まずは緊急事態宣言が解除されることが、何よりの経済の活性化策となる。
		百貨店(服飾品担当)	・店舗の営業再開の条件が分からない状況であるが、海外、特に中国関連の小売の回復ぶりをみると、感染の終息とともに大きく回復が進むと予想される。ただし、現在の休止時期の影響で、商材不足や生産の遅れにつながり、投資環境も悪くなることから、完全な回復には時間が掛かると予想される。
		百貨店(販促担当)	・今よりも悪くなりようがないため、少しは改善することを望む。数か月は非常体制の下で、できるだけ経費を抑えて推進していく。今後は生活に役立つ商材を提案していくなど、状況に応じた戦略が必要となる。
		百貨店(外商担当)	・政府の緊急事態宣言や各自治体の自粛要請により、新型コロナウイルスの感染も徐々に落ち着いていく。それに伴い、少しずつではあるが営業活動も再開することができる。
		百貨店(マネージャー)	・新型コロナウイルスの影響が終息に向かう。
		コンビニ(経営者)	・数か月後には、今の最悪な状況を脱していることが予想されるが、以前と同じレベルに戻るまでには、半年ぐらいは掛かりそうである。
		コンビニ(経営者)	・新型コロナウイルスの感染が少し収まれば、テレワークも隔日ぐらいになると予想されるため、来客数も徐々に増えてくる。
		衣料品専門店(営業・販売担当)	・2～3か月後に新型コロナウイルスの感染が終息していれば、売上も増加する。
		衣料品専門店(販売担当)	・新型コロナウイルスの感染が少し落ち着き、外出許可が出れば来客数も少しずつ増えてくるため、早く終息することを願っている。
		家電量販店(人事担当)	・緊急事態宣言が解除されても、急に事態が改善するとは思えない。その一方、初夏に入ってもテレワークが続いている場合、各部屋にエアコンなどの季節商材が必要となるため、販売量の増加が期待される。
		観光型ホテル(経営者)	・新型コロナウイルスの感染が終息することを期待している。
		旅行代理店(営業担当)	・緊急事態宣言の延長次第ではあるが、今と比べれば、少しは回復すると予想している。
		タクシー運転手	・新規感染者数はピークを過ぎて、減りつつある。それに伴い、今後2～3か月先には企業活動が徐々に平常に戻ることを期待している。
		美容室(店員)	・結婚式関係の予約が夏以降に延期となっているため、その頃に少し需要が増える見込みがある。
		住宅販売会社(経営者)	・新型コロナウイルスの感染も、終息の兆しが出てくる頃となるため、少なくとも今月に比べれば良くなる。
		一般小売店[花](経営者)	・現状よりも悪くなりようがないほど、今が最悪である。
		一般小売店[珈琲](経営者)	・新型コロナウイルスの影響は長期化しそうである。
	一般小売店[野菜](店長)	・新型コロナウイルスの感染がどう落ち着くかによるが、更に悪くなる可能性もある。個人店舗は特に厳しく、休業要請があるわけではないが、非常に厳しい状態である。	

百貨店（売場主任）	・衣料品メーカーが夏物商材の生産に着手できておらず、順調に営業を再開しても、売る商品がない。インポートブランドについても世界規模で生産が止まっているため、慢性的な品不足に陥ると予想する。
百貨店（販売推進担当）	・緊急事態宣言が解除されたとしても、少なくとも上半期については、集客に結び付くような販促活動やイベントの実施は困難である。当面は全館で営業が再開されても、必要最小限の営業活動を粛々と続けていくしかない。
百貨店（店長）	・緊急事態宣言が解除されれば、多少は消費マインドが上向くと予想されるが、ワクチンの開発など、現在の状況が好転する材料がなければ、しばらくは今の状態が続く。
百貨店（特選品担当）	・今後の新型コロナウイルスの影響が全く見通せない状況であり、このタイミングでは何ともいえない。ただし、営業再開後の客の動きは休業前とは大きく変化し、店舗での買物はかなり少なくなることが予想される。また、今まで以上にし好品に対する興味が少なくなり、最低限の生活必需品の購入が増えたと予想される。
スーパー（経営者）	・いつ緊急事態宣言が解除されるか分からないが、徐々に行動制限や休業要請が緩和されても、人々の行動が急に元に戻るとは思えない。また、企業業績の悪化による所得の減少や雇用情勢の変化で、節約ムードが確実に高まるため、4月ほどではないにせよ、家庭での食事の機会が以前よりも増えたと予想される。
スーパー（店員）	・2～3か月で新型コロナウイルスの感染が終息してくればよいが、不透明である。従業員は毎日恐怖を感じているので、売上よりも、夫婦や家族連れで買物に来るのはやめてほしい。
スーパー（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染は沈静化し、通常に戻ると予想される。
コンビニ（店員）	・新型コロナウイルスの感染終息が見通せない限り、景気の回復はあり得ない。
衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの感染はいまだに衰える兆しがなく、緊急事態宣言の延長が予想されるなか、来月や再来月、3か月後については、まだまだ先行きが見通せない。
家電量販店（店員）	・商品の特性上、壊れた場合の買換え需要はあるが、新規の購入は減少している。ただし、近隣の同業者の閉店が来客数の増加につながっている。あとはピークタイムの契約率が上昇すれば、現状は維持できそうである。
家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスの影響は、2か月では回復しないと予想される。
乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルスの感染が鈍化しても、経済活動の回復はもう少し先になると考えている。しばらくは悪い状況が続く。
住関連専門店（店員）	・給付金が出れば家具を購入したいという客の声もあるため、恐らく当業界の景気が落ちることはない。
その他専門店〔宝石〕（経営者）	・現在の新型コロナウイルスの影響は、日本国内はもちろん、世界中で収まるまでには時間が掛かるため、6か月程度は今の状態が続く。
その他専門店〔ドラッグストア〕（店員）	・緊急事態宣言の解除後は、需要と供給が良いバランスとなれば、売上の増加も見込める。
高級レストラン（スタッフ）	・まだ当分はこの状況は変わらないため、耐えるしかない。
一般レストラン（企画）	・外出の自粛要請は緩和されると予想しているが、自粛そのものは続くため、6月までは厳しくなる。仮に、夏まで今の状況が続けば、経済全体が取り返しのつかない状態に陥ると心配している。
都市型ホテル（フロント）	・新型コロナウイルスの感染者数が減ったとしても、まだまだ回復には時間を要する。
都市型ホテル（総務担当）	・緊急事態宣言の効果かどの程度出るかにもよるが、宣言の延長ということになれば、現在の状態が長期化すると懸念される。
都市型ホテル（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大が終息に近づけば、また需要が復活する。
通信会社（社員）	・新型コロナウイルスの感染の終息時期が読めず、先の見通しが立たない。
通信会社（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響で、アミューズメント機器の売上のめどが立たない。

	その他レジャー施設 [ 複合商業施設 ] (職員)	・世界経済の低迷が長期化するリスクがある。
	その他レジャー施設 [ 球場 ] (経理担当)	・4月も新型コロナウイルスの影響で、プロ野球やイベントの全てが中止となり、来場者は0人である。3か月後の状況も不透明となっている。
	その他レジャー施設 [ 飲食・物販系滞在型施設 ] (企画担当)	・今後の自粛要請の動向次第であるが、2～3か月では観光業界での回復は限定的と予想される。当社は屋外施設であるため、少し回復を期待したいが、現時点では楽観できない。
	その他住宅 [ 情報誌 ] (編集者)	・新型コロナウイルスの感染終息のめどが立たない限り、回復の期待は低い。
	百貨店 (外商担当)	・自粛期間の延長により、企業経営や家計の状況はより深刻となる。
	スーパー (経理担当)	・緊急事態宣言の解除後は、景気の悪化が鮮明になり、節約志向がかなり強まる。家計の引締めは、まず食費から始まる傾向が強く、売上の低迷が予測される。
	スーパー (社員)	・現在の外出自粛が長引けば、飲食業界を始めとする失業や労働時間減少の動きが広がり、スーパー業界にも悪影響が及ぶと懸念している。
	スーパー (管理担当)	・小売や流通だけを単独でみれば、一時的には良くなるとしても、周辺は悪化の一途をたどっており、今後も我慢の状況が続くのは必至である。
	コンビニ (店長)	・新型コロナウイルスの影響は、かなり長期にわたって続きそうである。
	家電量販店 (営業担当)	・なかなか仕事がしにくい雰囲気になっている。
	その他専門店 [ 医薬品 ] (経営者)	・連休中もステイホームとなっており、厳しい状況である。現状をみても、全く先が読めない。
	その他小売 [ インターネット通販 ] (オペレーター)	・新型コロナウイルスの感染が終息するか、品不足の商品の供給が増えない限り、良くならない。
	通信会社 (社員)	・日本全体で経済活動が縮小し、景気の悪化が進めば、地方経済の悪化と収入の減少が加速する。それに伴い、ケーブルテレビサービスの解約などにもつながることが予測される。ただし、インターネット主体の社会へのシフトが進む可能性も高まっているため、今後は先読みをした対応が重要になってくる。
×	商店街 (代表者)	・新型コロナウイルスの影響で先がみえず、かなり厳しい。
×	一般小売店 [ 衣服 ] (経営者)	・過去に経験のない状態で、この状況が数か月続けば、間違いなく倒産する。
×	一般小売店 [ 時計 ] (経営者)	・2～3か月先のことを考える余裕はなく、来月のことも分からない。命の危険があるため、人の動きを止めなければならないという状態は、まだまだ簡単には終わらない。当然ながら、来客数の増加を期待することはできないが、家賃を始めとする固定費は必要であり、営業できるイメージがもてない。店の存続できるかということが、今のテーマである。
×	一般小売店 [ 貴金属製品 ] (従業員)	・新型コロナウイルスの感染が収まらない。
×	一般小売店 [ 鮮魚 ] (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響で、先行きは真っ暗である。
×	一般小売店 [ 菓子 ] (経営企画担当)	・1～3月の売上前年比を、各地区別に上位5店舗の平均でみると、関西が86.7%で、関東が89.4%、中部が92.1%で、中国が83.2%となっている。新型コロナウイルスの影響により、先行きは全く不透明である。
×	一般小売店 [ 衣服 ] (経営者)	・新型コロナウイルスの感染がいつ落ち着くのか全く分からず、僅か数週間先でさえも予想ができない。1日も早い営業再開を目指しているが、今後は様々な業種で経営状態が厳しくなるなか、景気は想像以上に悪くなっていくと懸念している。とても不安である。
×	一般小売店 [ 花 ] (店長)	・新型コロナウイルスの影響は、先がみえない。
×	一般小売店 [ 花 ] (店員)	・新型コロナウイルスの影響で外出しなくなっているため、来客数は激減している、先行きがみえないため、このまま来客数は更に減り、売上も減少すると予想される。
×	一般小売店 [ 呉服 ] (店員)	・新型コロナウイルスの影響としかいいようがない。命にかかわる病気のため、今は我慢するしかない。
×	一般小売店 [ 菓子 ] (営業担当)	・当社の製品は高価なし好品であるため、新型コロナウイルスの感染が1日でも早く終息するのを待つしかない。

×	百貨店（売場主任）	・緊急事態宣言の延長が確定的となったため、今後数週間は、不透明な状況が続くことが避けられない。
×	百貨店（企画担当）	・現在の休業の状態が改善されたとしても、外出の自粛そのものは続くため、来客数は元に戻らない。また、いわゆる三密の回避で催事も中止となるため、売上の回復は難しいと予想される。
×	百貨店（サービス担当）	・新型コロナウイルスの感染が終息する見込みは立たず、ゴールデンウィーク以降も終息宣言が出るかは不透明である。営業が再開できなければ、売上の確保が難しくなるため、非常に悪くなる。
×	百貨店（マネージャー）	・新型コロナウイルスが終息しても、経済活動の回復はしばらく見込めない。
×	百貨店（売場マネージャー）	・当社や取引先は、今まで経験したことのないダメージを受けている。今後は資金繰りの悪化や先行き不安から、ビジネスの規模やバランスを見直すような動きが活発化する。特に、倒産の増加や人員の削減の動きが雇用や所得面に与える影響は大きい。また、新型コロナウイルスの感染終息後も経済へのダメージは続く。そして、インターネット通販へのシフトなど、個人消費やビジネスの方向性が大きく変わるきっかけになる。
×	百貨店（営業推進担当）	・経済活動が再開できる状況になったとしても、相当な消費マインドの低下を覚悟しなければならない。現在はインターネット通販などが伸びているが、景気の後退を肌で感じるようになれば、それも続かない。新型コロナウイルスの感染終息が先の話とすれば、ウイルスとの共存下での消費刺激策が必要となるが、今のところは民間企業任せという感じが強く、消費喚起は期待できない。
×	百貨店（宣伝担当）	・緊急事態宣言が解除されても、取引先がすぐに稼働できるめどが立っておらず、以前の状態に戻るには時間が掛かる。またインバウンド売上が大きかったこともあり、施策の大幅な方針転換が必須の状況であるため、今後の働き方に不安を感じている。
×	百貨店（マネージャー）	・世界的なサプライチェーンの崩壊により、数か月は景気が回復しない。
×	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で悪くなる。
×	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響で、今後は失業者が発生し、通常の消費も減少しそうである。
×	スーパー（店長）	・事態が終息すれば、これまでスーパーでの買物に限られていた消費行動が解禁となるため、一気に消費が別の方向に向かうことが懸念される。今はスーパーがもうかっているという表現を耳にするが、今の緊迫した勤務状況や終息後の反動を考えると、決して楽観視できるものではなく、軽々しい表現はやめてほしい。
×	スーパー（店長）	・経済が回っていないため、今後は企業の倒産や失業が増える。また、新型コロナウイルスの影響はしばらく続くことから、生活必需品を除いた商品の需要も、苦戦することが予想される。
×	スーパー（店長）	・今後はワクチンが開発されるか、社会全体の免疫力が高まらない限り、経済の回復は見込めない。生活必需品関連といった、特定の業種以外は試練の年になりそうである。
×	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの感染の終息時期が不透明で、現状から変化するとは思えない。また、仮に終息したとしても、収入の問題があり、数か月後に家計に余裕が出るとは思えない。
×	スーパー（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの影響で、広い範囲の業種で売上が減少しているため、今後は飲食や観光業などの従業員を中心として、次々に買い控えが進むと予想される。
×	スーパー（開発担当）	・新型コロナウイルスの感染による景気の下降は止まらず、いつになったら解消するのかまだまだ分からない。スーパーなどでは売上が増えているようだが、それ以外は直視できない状態となっている。
×	コンビニ（経営者）	・まだまだ先が見えない。
×	コンビニ（経営者）	・政府の掲げる政策については、中小企業を始めとする、全ての企業にとって充実した内容ではないため、企業の存続が危ぶまれる。
×	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの感染がいつ終息するか分からない。

×	コンビニ（店員）	・今後はもっと厳しい状況になると考えている。コンビニで買うよりも、スーパーなどの割引率の高い店で買う人が増えそうである。自宅での生活も長期化しそうで、外出しない人が増えているため、少しの買物で来店してくれていた人も少なくなっている。店側も先が読めず、苦勞しているようである。
×	コンビニ（店員）	・新型コロナウイルスの感染が終息に向かわなければ、かなり悪くなる。
×	衣料品専門店（経営者）	・10万円をひとまず配るといった短絡的な政策はやめてほしい。その予算を医療や薬の開発に投入した方が、経済も回るようになり、全てが良くなる。
×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが開発されるまで、外出の自粛と解除の繰り返しになると考えられる。インバウンドにも全く期待できず、真綿で首を絞められているようである。自然災害であれば復興特需があるが、感染症の場合は考えられない。
×	家電量販店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染終息がみえないなか、全体の需要も大きく低下することが予想される。
×	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスの感染終息のめどが立たない限り、先が全くみえない。現場で働く社員は感染の瀬戸際に立っており、不安は募る一方である。
×	家電量販店（企画担当）	・緊急事態宣言が解除されても、家計の収入が激減しているため、消費の回復は見込めない。
×	乗用車販売店（経営者）	・短期間では新型コロナウイルス感染が終息せず、实体经济も急激に悪くなると予想される。
×	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響により、自動車部品の販売が少なくなっている。
×	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスによる休業などで、仕事や収入のない人が増えている。今後は更に失業者が増え、治安も悪化することが予想される。経済だけではなく、社会的なインフラも維持できなくなり、景気は悪くなる一方となる。
×	乗用車販売店（販売担当）	・商談数が劇的に減少している。今後の案件もなくなってきている状況で、先がみえない。
×	住関連専門店（店長）	・商談が激減している一方、消毒液や感染防止の備品など、新型コロナウイルス対策の臨時出費で、経費は増加している。休業要請が出ている業種ではないため、公的な支援も乏しい。自力で頑張るしかないが、厳しい状況が続くとしか考えられない。
×	その他専門店〔スポーツ用品〕（経理担当）	・営業体制の回復には、時間を要する。
×	その他専門店〔宝飾品〕（販売担当）	・今の時点では、販売機会の増加や外出の自粛の反動による売上増は、まだ期待できない。一方、同業者や取引先の倒産などは、これから増えてくると予想される。
×	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経理担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大による景気の悪化が、2～3か月で終息するとは思えない。
×	その他小売〔インターネット通販〕（経営者）	・外出の自粛、休業などで、売上の減少が続く。
×	その他小売〔インターネット通販〕（企画担当）	・営業再開のめどが立たないなか、商品の仕入先を始めとした、取引先の資金繰りも一層厳しくなるため、景気の更なる落ち込みが懸念される。
×	一般レストラン（経営者）	・新規感染者数は減少しつつあるものの、社会全体が以前のように動き出すまでは、飲食店は平常には戻りにくい。それまでにはまだまだ時間が掛かる。
×	一般レストラン（経営者）	・自粛生活が根付いているため、飲食店に入ることがためらわれそうである。新型コロナウイルスの感染も終息しているかどうか分からない。
×	一般レストラン（店員）	・まだまだ新型コロナウイルスの影響が大きく、来客数は減少する一方となっている。営業時間が短くなった影響もあって売上が減っており、先がみえない。
×	その他飲食〔ファーストフード〕（店員）	・新型コロナウイルスの感染拡大で、来客数はほぼゼロである。店舗としても、2～3か月先に景気が上向くとは思えない。
×	その他飲食〔自動販売機（飲料）〕（管理担当）	・悪くなるというよりも、分からないといった方が正しい。家庭への給付金が、急に30万円から10万円に変わってしまうことも、非常に怖い。与党、野党に関係なく、政治家は知恵を出し、しっかりと働いてもらいたい。

×	観光型ホテル（経営者）	・5月も休業を続ける予定であり、6月以降は様子を見ながら営業を再開するかもしれないが、恐らく土日だけの営業となる可能性が高い。
×	観光型旅館（経営者）	・今、緊急事態宣言が解除されても、予約が戻ってくるのはいつになるのか分からない。
×	都市型ホテル（スタッフ）	・宴会は6月の全てに加えて、7月の半分がキャンセルとなった。秋の大型宴会の一部も取消しとなり、終息する様子はない。宿泊もインバウンドはもちろん、国内客も自粛が続く見込みで、回復する気配が全くない。
×	都市型ホテル（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、宴会の準備ができないため、半年以上先の宴会や宿泊にもキャンセルが出ている。感染の終息後も、回復までにかかなりの時間が掛かりそうである。
×	都市型ホテル（客室担当）	・新型コロナウイルスの感染終息後のV字回復に期待したいが、経済が破綻すれば、それも困難になる。
×	旅行代理店（従業員）	・今後、新型コロナウイルスとどう向き合っていくのか、先が見通せない。
×	旅行代理店（役員）	・既に5～7月のキャンセルも続出している。また、影響を受けている業種の範囲が広いいため、旅行需要が戻るまでには時間が掛かりそうである。
×	旅行代理店（支店長）	・新たな経済政策が出され、その効果が広がると同時に、国民の間に希望がみえない限り、先行きの見通しは立たない。今の政治をみていると、今後2～3か月でそういった対応が行われるとは思えない。
×	タクシー運転手	・緊急事態宣言は5月6日までであるが、感染の拡大懸念と経済への影響のバランスが難しい。
×	タクシー運転手	・企業関係のハイヤー予約は全てキャンセルとなっている。
×	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの影響による受注減が進む。
×	通信会社（企画担当）	・現状をみると、緊急事態宣言が解除されるという予測は立たず、改善に向かう見込みがない。
×	テーマパーク（職員）	・ノーワークノーペイの理屈で考えると、今の状態が長くなるほど、生きるため以外に使うお金が減る。娯楽や生活を楽しむために出費をする気分になるまでには、どの程度の時間が必要なのか、今は想像もつかない。
×	観光名所（企画担当）	・いつまでこの状態が続くのか、現状は先がみえない状況である。
×	遊園地（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、休業を続けている。レジャー施設にとって、大型連休の休業をばん回することは、いかなる需要喚起策を講じても困難であり、明るい見通しは立てられない。仮に経済活動が再開しても、当面は様々な制約の下での再開となるため、本格的な回復は、経済活動の再開から早くても半年先になりそうである。
×	競輪場（職員）	・新型コロナウイルスの感染終息時期が見通せないため、先行きの判断が難しい。仮に自粛が解除となった場合、その反動で売上が伸びる可能性はあるが、一度離れてしまった客が戻ってこないこともあり得る。現在はインターネットによる売上がかなり増えているが、解除後は急激に減る可能性もある。今は静観するしかない。
×	競艇場（職員）	・新型コロナウイルスの感染防止のため、無観客での開催や、場外発売場の休館が続いている。インターネットや電話投票のみの発売となっており、本場分の売上は前年比で30%の減少が続いている。先の見通しが立たない状況である。
×	その他レジャー施設〔イベントホール〕（職員）	・新型コロナウイルスの感染が終息に向かっても、イベント業界への活動許可は最後になるため、先行きには資金繰りなどの難問が山積している。
×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で悪くなる。
×	美容室（店長）	・新型コロナウイルスの感染の終息時期が全く読めず、先行き不透明である。
×	その他サービス〔学習塾〕（スタッフ）	・オンライン授業がある塾への、生徒のシフトが予想される。
×	住宅販売会社（経営者）	・非常事態への有効な政策がみられず、未来が見通せない。ビジネスは様々な部分でゲームチェンジとなる。
×	住宅販売会社（従業員）	・現在は止まっている分譲マンションの販売が開始された段階で、消費者マインドの状態が判明するが、实体经济の落ち込みによるマインドの悪化が表面化すれば、マンション市況は更に落ち込む。
×	住宅販売会社（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染終息の兆しが出てくるまでは、来客数、受注共に落ち込む。

	×	その他住宅投資の動向を把握できる者〔不動産仲介〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で悪化が進む。
	×	その他住宅〔展示場〕（従業員）	・大手ハウスメーカーからは、現場の工事を中止する動きも出ている。先行きは不透明で、不安を感じる。
	×	その他住宅〔住宅設備〕（営業担当）	・全ては新型コロナウイルスの感染の推移次第であるが、現在の見通しは暗い。点検訪問を拒否され、先延ばしとなっている物件の対応も不透明な状態である。
企業 動向 関連  (近畿)		-	-
		電気機械器具製造業（宣伝担当）	・緊急事態宣言が解除されれば、今よりも消費は上向きになると予想される。2～3か月先も緊急事態宣言が続いているようであれば、景気は今以上に悪化している。
		その他サービス業〔店舗開発〕（従業員）	・あくまで期待を込めての楽観的な意見であるが、従来のウイルスは高温多雨の自然環境が感染力を弱めてきたことから、5月以降は感染終息の一因になることが期待される。もしそうなれば、緊急事態宣言が解除される可能性もあるため、多少なりとも経済の回復につながる。
		金属製品製造業（開発担当）	・新型コロナウイルスの影響で今は忙しくなっているが、元々の繁忙期は暇になりそうである。
		電気機械器具製造業（経営者）	・当社への問合せは増えているが、それは非常にまれな状態であるため、景気全体としての判断は分からない。
		金融業（営業担当）	・これから新型コロナウイルスの感染がどのように終息するのか、どの企業も不安が隠せない。
		新聞販売店〔広告〕（店主）	・折込広告が激減している。新型コロナウイルスの感染が終息に向かえば戻ってくるとしても、どこまで回復するのは分からない。営業を停止している喫茶店などは、新聞の購読も停止している。この状況が続けば、当店がもたない。
		広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染の終息時期にもよるが、8月頃までのイベント中止が決まっているため、広告ビジネスに動きが戻ってくるのは、早くても秋以降となる。
		食料品製造業（従業員）	・家庭用の出荷増は継続的なものではなく、家庭内の備蓄に回っている部分もあるため、今後も増加が進む可能性は低い。一方、業務用は取引先がほぼ休業しているため、今の状態がしばらく続く。賞味期限の関係で、製品の一部を廃棄する事態も考えられる。
		繊維工業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響は、2～3か月先も続きそうである。そのため、靴下の販売量は減少すると予想している。
		出版・印刷・同関連産業（企画営業担当）	・緊急事態宣言が解除されても、各社のコスト削減の動きが加速し、印刷や各種制作費用は抑えられ、受注額は激減すると予想される。
		化学工業（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響で、インスタントラーメンや袋に入った大手メーカーのパンの販売が増えており、中間原料の販売が好調である。ただし、食品以外も含めた売上全体でみると、落ち込みが激しい。
		プラスチック製品製造業（経営者）	・重要な部品の流通状態が悪く、6月以降の生産調整の話が出てきている。
		電気機械器具製造業（営業担当）	・新規の引き合い件数が増えない。
		建設業（経営者）	・緊急事態宣言が解除されるかどうかによって、大きく変わる。ただし、延期や中止となった案件が、早期に再開されるかどうかは読めない状況である。
		建設業（営業担当）	・当面は新型コロナウイルスへの対応のため、想定外のコストが発生する。感染によって需要が増える医療や物流、食品関係の動きに期待したいが、今のところは低調である。
		輸送業（商品管理担当）	・新型コロナウイルスによる休業や時短営業で、客足や売上が減り、配達量も減少している。
		輸送業（営業担当）	・人混みを避ける傾向が続いているため、来店して家具を買う客は増えない。
		司法書士	・新型コロナウイルスの影響が大きく、不安な気持ちで一杯である。
		その他サービス〔自動車修理〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染終息は、まだ見通しが立たない。
	×	食料品製造業（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染終息のめどが立たないため、しばらくの間、景気は悪くなる一方となる。
	×	繊維工業（総務担当）	・催事が行えないため、販売ができない状態である。
	×	繊維工業（団体職員）	・5月になれば、需要は更に減少すると予想される。

×	木材木製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響により、取引先もほとんど営業を中止しており、今後の回復にどれだけの時間を要するのか、先が読めない状態である。現時点で少し回復したとしても、継続的に良くなっていくとは考えられない。
×	化学工業（経営者）	・連休までは注文が入っているが、連休明けの仕事が全くないという得意先が増えている。既に従業員を半分しか出勤させていない企業もあり、景気は急速に悪くなっている。
×	窯業・土石製品製造業（経営者）	・今のところは以前と変わらないが、今後2～3か月以上先には、悪くならない方がおかしい。新型コロナウイルスの感染がどのように影響するかは読めないが、悪くなることは間違いない。
×	金属製品製造業（経営者）	・自動車関連だけでなく、建設関連でも工事現場が休止となるなど、他の分野にも影響が広がっているため、今後は受注が激減していく。
×	金属製品製造業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、建築関連の受注も減少している。
×	一般機械器具製造業（経営者）	・石油や自動車の生産が回復しない限り、当社の業況は絶望的である。
×	電気機械器具製造業（経理担当）	・新型コロナウイルスの感染が終息し、それまでの落ち込みの反動に期待したいが、業績が悪化している業種が多く、その期待は薄い。ただし、日本の基幹産業でもある自動車業界がけん引してくれれば、少しは全体の流れが出てくるように感じる。
×	輸送用機械器具製造業（役員）	・新型コロナウイルスの影響により、先行きの見通しが不透明である。
×	その他製造業〔履物〕（団体職員）	・新型コロナウイルスの影響により、全国に緊急事態宣言が発令され、ほとんどの百貨店や小売店が休業しているため、春夏物の受注がなく、秋冬物の商談もできない状態が続いている。感染の終息時期は不透明であり、今後も現在の状況が続くと予想される。
×	建設業（経営者）	・現在、受注している工事以降の受注活動に苦慮している。業種にもよるが、客自身が大きなダメージを受け、設備投資の中止や延期が増えることが予想される。
×	建設業（経営者）	・このまま外出の自粛が続けば、ほとんどの業種で収入が減り、失業者があふれ、消費は激減する。住宅の新築やリフォームといった高額な投資は、当分見合せとなりかねない。
×	輸送業（営業担当）	・利益率の高い、製造業の荷物量が前年を大きく下回っている一方、利益率の低い通販の荷物が前年よりも多い。この状況は今後も続きそうである。
×	通信業（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大による自粛の影響で、景気は冷え込む。
×	金融業（副支店長）	・今までの蓄えでしのいできた、個人事業主や家庭の収入の減少は、今後も続く可能性が高い。政府による支援をもう少し増やさなければ、景気の回復は見込めない。
×	金融業〔投資運用業〕（代表）	・底がみえないことの不安感がある。国民はひたすら耐えているが、政府の大胆な行動で若干でも留飲を下げられるような場面がなければ、絶望感から脱却できず、経済も落ち込む一方となる。
×	不動産業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響は、今後2～3か月は続く予想される。ますますテナントの解約が増え、賃料が下がるため、景気は悪くなる。
×	広告代理店（管理担当）	・今後は、会社の規模縮小や倒産が起り得る。
×	経営コンサルタント	・新型コロナウイルスへの対応は長期的に取り組まなければならない。
×	その他非製造業〔機械器具卸〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染は、まだまだ先がみえない状況であり、このまま数か月は悪化が続く。
×	その他非製造業〔衣服卸〕（経営者）	・緊急事態宣言後は、企業として事業を続けてよいのかどうかが迷う日々である。現場でも可能な限り交代で休ませているが、サプライチェーンを切るわけにはいかず、連日残業となりながら、社員のロイヤリティによって職場を維持している。ここで感染者が出た場合にどうするかなど、BCP対応を考えている状況ではないところが苦しい。先行きに明るい兆しは全くない状況である。
×	その他非製造業〔商社〕（営業担当）	・取引先での設備投資の見直しなどで、受注案件が激減すると予想される。



	×	その他非製造業 [ 電気業 ] ( 営業担当 )	・新型コロナウイルスの感染終息が見通せず、世界恐慌が起きる懸念もあるため、今後更に景気は悪くなる。
雇用 関連  (近畿)		-	-
		新聞社 [ 求人広告 ] ( 営業担当 )	・新型コロナウイルスの感染が終息に向かえば、良くなる。
		民間職業紹介機関 ( 職員 )	・主にゼネコン各社が、新型コロナウイルスの感染対策を講じているため、現場は原則的に閉所となっている。これにより、建設関係の求人はゴールデンウィーク明けまで止まることが予想される。ただし、緊急事態宣言の延長の状況にもよるが、このまま現場の閉所が続くことは想定しにくいいため、一定程度の求人の持ち直しが期待できる。
		*	*
		人材派遣会社 ( 経営者 )	・新型コロナウイルスの影響により、大半の経営者が先行きを見通せず、委縮している。今後、感染がどのぐらい続くかにもよるが、徐々に企業のとう汰が進み、製薬会社などでは生き残る会社とそうでない会社にはっきりと分かれそうである。それに伴い、人材派遣の需要は一旦小さくなるものの、個別の動きは出てくる。
		職業安定所 ( 職員 )	・雇用調整助成金の相談が増加しており、様々な業種からの相談となっていることから、今後の雇用調整事案の増加が懸念される。
		学校 [ 大学 ] ( 就職担当 )	・過去に経験のない、未知の領域に突入している。
		人材派遣会社 ( 役員 )	・新型コロナウイルスによる外出自粛の長期化など、景気の良くなる理由が見当たらない。
	×	人材派遣会社 ( 営業担当 )	・特に、この2～3か月の悪化が一番大きくなりそうである。企業活動が再開されて軌道に乗るまでは、悪化の一途となる。
	×	人材派遣会社 ( 営業担当 )	・緊急事態宣言が解除される時期が分からない。失業者の増加や雇用の悪化がいつまで続くのか、終息の兆しが見えない。
	×	人材派遣会社 ( 支店長 )	・新型コロナウイルス問題が落ち着いても、一気に反転することはないと予想される。
	×	新聞社 [ 求人広告 ] ( 管理担当 )	・新型コロナウイルスの感染の終息次第であるが、専門家によると、終息にはワクチンの開発が必要で、これには最低でも1年以上は掛かる。終息についても、日本は中国のような独裁国家でないため、都市の封鎖や国民の外出禁止といった徹底的な対策は行えず、短期間での終息は難しい。昨今の自粛要請で、大阪では新規感染者、感染経路不明者共に減少傾向にあるが、関西経済を支えている中小企業の多くが資金繰りに窮している。特に、飲食関係などでは、倒産や廃業による失業が増えるおそれがあり、短期的には更に悪くなることが予想される。
	×	新聞社 [ 求人広告 ] ( 担当者 )	・まだ新型コロナウイルスの影響は先行き不透明であるほか、東京オリンピックなどの明るい材料も見当たらない。
	×	職業安定所 ( 職員 )	・特に製造部門での求人が減少しているため、求人数の動きは悪くなる。
	×	職業安定所 ( 職員 )	・新型コロナウイルス感染拡大の影響が終息する兆しはみられない。雇用環境に与える影響については、新規求人数の減少や事業主都合による離職者数の増加に、歯止めが掛からない状況が続いている。
	×	民間職業紹介機関 ( 営業担当 )	・21年3月の卒業生については、少し落ち着けば採用活動を再開する企業も出てくるが、採用人数は格段に減ることになる。また、22年3月の卒業生についても、夏のインターンシップを見送る動きがあるため、なお一層悪く感じる。
×	民間職業紹介機関 ( 営業担当 )	・新型コロナウイルスの影響が更に出てくる。今は就業中の派遣社員も、業績によっては延長されず、契約終了となる可能性もある。	
×	民間職業紹介機関 ( 営業担当 )	・新型コロナウイルスの影響が、これから更に出てくる。	
×	学校 [ 大学 ] ( 就職担当 )	・報じられているように、企業の休業や収益の悪化により、株価もかなり下がっているため、今後の景気回復はかなり難しい。	